

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月8日

団体名 剣詩舞知清会

代表者 近藤 佐知

構成員 25人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

幼・少年への伝統芸能・剣詩舞の伝承及び保存。
 高齢者への娯楽の提供及びふれあい。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
6月15日	あけいホール (市民会館)	全国剣詩舞 交流会出席	観客約800人	第12回全国吟詠剣舞詩舞大会 日本吟詠総連盟発表会
8月23日	おら子美合	リハビリ入居者	50人	吟詠剣舞の披露ふれあい
11月16日	仁川オホ子	入居者のホウ連	200人	ホウ連の舞踊団とのふれあい
11月15日	音立会館	文協礼楽来場者	500人	浜崎文協文化祭
12月20日	ふくろう	リハビリ入居者	40人	吟詠剣舞披露ふれあい
昨年2月7日	そよ風	リハビリ入居者	40人	吟詠剣舞披露ふれあい
2月28日	あけいホール	老人ホーム入居者	50人	吟詠剣舞披露ふれあい

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

剣詩舞の伝承を通じ全国の愛好者との交流で市の経済活動の活性化、
 ホウ連会員との交流で福祉への意見交換、福祉活動の活性化、
 老人福祉施設訪問での高齢者の居るの活性化及びふれあい。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

全国大会開催での岡崎市への経済活動への貢献(2日間市内観光)
 ホウ連会員との交流で岡崎市の福祉活動の実践
 高齢者施設訪問での高齢者の居るの活性化及びふれあい